

城東区から

維新の**改革**をさらに前へ

馬場のりゆき

だからできる**政策**

その2

城東区
市政対策委員



One Osaka!
大阪維新の会

行政に民間の**感覚**を



高校卒業後、プロボクサーを目指し福岡から大阪へ移り住みました。網膜剥離でボクサーを引退後は主夫として子育てに専念。

子育ても一段落した後は、社会貢献をしたいと広告会社を資金の少ない中、起業しました。苦労を重ねながら何とか軌道に乗せ、ようやく少し落ち着いてきました。社会との繋がりが深くなるにつれ、政治にも興味を持ち、大阪市政・城東区政について調べていく中で、多くの良い制度があることを知りました。しかし、私をはじめ区民の皆さんもご存知ない方が多いのではないのでしょうか。民間企業では、自社の製品やサービスを広く知ってもらうようお金をかけて広報をします。一方、行政機関は利益を求める団体ではないので、良い制度づくりをしても、周知には民間ほど力をいれません。

しかし、行政の制度が本当に必要な人は、毎日を懸命に生きている最も政治に遠い所にいる人たちであり、その方達にも、しっかりと伝わる情報発信をしていかなければなりません。私には広告会社で培った経験があります。どのように発信すればどのような人に伝わるか。馬場のりゆきはもっと区民に伝わる広報づくりに全力で取り組んでいきます。

もっと市民に伝わる**広報**を！

良い**制度**を

POLICY



“馬場のりゆき”だからできる**城東区づくり**

PROFILE

馬場のりゆきプロフィール

1975年3月13日福岡県生まれ。高校卒業後プロボクサーを目指し大阪へ。スーパーフライ級西日本新人王、フライ級日本ランキング8位などを獲得するも網膜剥離でボクサー引退。引退後は主夫として子育て、家事に専念する。家事や子育ての大変さを痛感。32歳で広告会社を起業。政治を変える必要性を感じ維新塾へ入塾。令和4年 大阪維新政治塾優秀賞受賞。これまでの経験を通じて全ての人が生きやすい世の中を目指し活動中です。

良い

制度のさらなる周知を

POINT

区民に伝わる広報づくり

POINT

広く周知してもらう情報発信